

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ほえむプラス		
○保護者評価実施期間	2024年 4月 1日		～ 2025年 3月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	17名	(回答者数) 6名
○従業者評価実施期間	2024年 4月 1日		～ 2025年 3月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数) 7名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 4月 25日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	環境・体制整備 生活空間やスペースについて	児童の学習スペース、自由時間を過ごすスペース、体調や気分の不良時に静養できるような空間を確保しています。 児童が落ち着いて過ごせるようにカーペットを使用したり照明にも気を配っています。	自由時間に児童が玩具などの物品を整理整頓できるような仕組みを作っています。
2	適切な支援の提供 活動プログラムが固定化されないよう工夫している	曜日ごとに集団活動の詳細内容を変えており、児童が楽しめるようにしています。	必要に応じて児童の意見も取り入れ、参加したいと思えるような取り組み内容を考案しています。
3	保護者への説明等 日頃からこどもの状況を伝え合うことで、こどもの健康や発達の状態についての共通理解をする	その日の児童の状況を連絡帳や保護者間とのLINE、送迎時、電話などによりきめ細かな報告をおこなっています。	多数の職員の考えを集約することで、様々な情報をお伝えしていきます。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者への説明等 保護者やきょうだい向けのイベントの実施	昨年度のご家族参加型イベントとして催したものが講習会も兼用だった為と、地域の小学校の参観が同日だったために参加しにくいものとなってしまった。	周知や予告を早めの時期から始める必要があります。そして、ご家族の参加しやすいイベント企画を検討していきます。
2	適切な支援の提供 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域イベントの参加	地域でのイベントは主に土曜・祝日に実施しています。お買い物体験では近隣の駄菓子屋さんへ行くことで地域交流に繋がっています。現状曜日を固定しているため、参加できる児童にはばらつきがあります。	学校の長期休み時の取り組みも含めて、できるだけ多くの児童に参加していただけるように計画していきます。
3	保護者への説明等 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動の発信	お出かけやイベント時の発信は実行していますが、日常の活動内容を発信する機会が少なかったです。	日常的な取り組みについても今後は写真なども含めてSNSで発信していきます。